

# ふれあい

# ちば

CHIBA

一般社団法人  
**千葉県身体障害者連合会**  
 千葉市中央区千葉寺町1208-2  
 ハーモニープラザ3F  
 TEL(043)209-3281 FAX(043)209-3282  
<http://chibashi-shinsyou.or.jp>

◇発行責任者◇  
**会長 高山 功一**

障害者の社会への“完全参加と平等”を

## 第12回 社員総会開催 — 新役員決定! —



感染対策をとっての審議の様子

5月30日(日)午前10時より、ハーモニープラザ2階講習室3・4で社員総会を開催した。コロナ禍のため、座席間隔の確保や検温・手指消毒はもちろんのこと、大幅な開催時間の短縮を図った。

松井理事の開会のことば、高山会長のあいさつに始まり、議長には小倉氏(肢体)が選出された。

事前に配付した令和2年度事務事業及び決算報告について、監事の齊藤氏より監査報告が行われ、続いて同3年度事業計画(案)〈2頁掲載〉及び予算(案)について審議し、承認された。

続いて今年度は役員改選期にあたるため、各単会より推薦された理事候補者名簿に基づき協議、岡田正平氏の顧問就任も合わせて承認された。

なお、理事の江口巖氏(肢体)、監事の清本眞二氏(聴覚)が退任され、新たに理事として高田有利氏(肢体)、監事として川上利泰氏(聴覚)の2人が加わった。

最後に高山会長より、日身連会長表彰に松井昌子氏(聴覚障害者協会)が決定し、6月28日のオンラインによる福祉大会で表彰される旨の報告があり、大石副会長の閉会のことばで終了した。

引き続き開催した理事会において、会長、副会長、常任理事の選任が行われ下表の通りに決まった。

### ●会長に就任して 高山功一

岡田正平氏の後任として会長に就任し、はや11年となる。今期はどなたか別の方に会長をお引き受けいただければと考えていたが、理事会で会長に推薦・選任され、もう1期、尽力させていただくこととなった。皆さまのご支援ご協力をお願いし、就任の挨拶とする。



顧問 岡田正平

## 令和3～4年度 連合会役員

視覚障害者協会		聴覚障害者協会		身体障害者福祉会	
役名	氏名	役名	氏名	役名	氏名
副会長	大石 千恵	副会長	坂井 和彦	会長	高山 功一
常任理事	高梨 憲司	常任理事	松井 昌子	常任理事	平本 広志
理事	浅井 昭子	理事	川上 宏子	理事	小倉 春夫
	上田 憲治		國本雄一郎		小嶋 勇明
	大川 淳子		齊藤 芳美		高田 有利
監事	齊藤 曠	監事	川上 利泰	監事	砂原 時男

令和3年度 事務事業計画

区分 実施時期	業務名	内容	摘要
(市)委託 通年	障害者社会参加推進センター運営事業	◎相談・啓発・普及・生活環境改善等の活動企画、情報の収集と提供及び実施事業の準備作業  ◎身障相談員活動報告書取りまとめ	◎事務局体制 事務局長 1名 事務補助員 3名 ◎推進協議会開催 前期6月 後期4年2月 ◎啓発パンフレット発行 5月 ◎九都県市合同防災訓練参加 10月中旬 ◎障害福祉啓発事業 未定 ◎活動報告書集計 四半期ごと
(市)委託 通年	福祉講話事業	障害当事者による小学校等での講話を通して、次世代を担う生徒へ福祉啓発を行う	講師派遣 随時
(市)委託 通年	身体障害者スポーツ大会	参加選手の募集 競技種目別登録 プログラムの作成 諸用具等の整備 会場の準備と大会の開催	◎第30回大会開催 5月9日(日) 陸上：青葉の森 アーチェリー・卓球・水泳 ：ハーモニープラザ STT：療育センター 5月19日(水) フライングディスク：青葉の森 ボッチャ：ハーモニープラザ ◎第31回大会開催準備 4年2月～3月 参加選手の募集・登録
(市)委託 通年	精神障害者卓球大会	参加選手の募集・登録 プログラムの作成 諸用具等の整備 会場の準備と大会の開催	◎第3回大会開催 5月9日(日) ハーモニープラザ ◎第4回大会開催準備 4年2月～3月 参加選手の募集・登録
(市)委託 通年	障害者作品展開催事業	障害者の作品（和裁・洋裁・編物・刺繍・手工芸・書道・写真・絵画等）の展示及び表彰	千葉市文化センター市民サロン 10月5日(火) 作品搬入・午後審査会 6日(水)～8日(金) 展示 8日(金)午後 表彰式・作品搬出
(市)委託 通年	点字即時情報ネットワーク事業	新聞情報等を点字印刷し視覚障害者へ郵送、メール配信	
(市)委託 通年	手話通訳者等派遣点字資料作成	支え合いのまち千葉推進計画の推進にともなう手話通訳者・ガイドヘルパーの派遣、点字資料の作成	
(市)補・参加 通年	日身連関連事業	日身連主催の各種会議出席	◎第66回福祉大会(都内近県・WEB併用) 未定 ◎春季関プロ団体長会議(新潟市) 書面 ◎秋季関プロ代表者会議(静岡県) 10月26日 ◎関プロ身体障害者相談員研修会(埼玉県) 延期 ◎定時評議員会 6月・4年3月
(市)委託 7月	障害者差別解消促進事業	障害者差別解消に係る講演会の開催	対象は市内企業・一般市民
(市)補・自主 7月・2月	機関紙発行	「ふれあいちば」に情報・障害福祉の啓発・自主事業・文芸記事等を掲載	墨字版700部他、拡大版・CD 第55号：7月発行 第56号：4年2月発行
(市)委託 9月	障害者虐待防止事業	障害者虐待防止に係る講演会の開催	対象は障害福祉サービス事業所、身体・知的障害者相談員、市関係職員等
(市)補・参加 9月・2月	政令指定都市身体障害者団体連絡協議会参加	◎全体会議及び部会(議題討議・情報交換)に参加  ◎次回開催要綱についての協議	◎第62回政令市連絡協議会：川崎市 10月2日(土)～3日(日) 団体長、肢体障害者、視覚障害者、ろう者、難聴者、内部障害者 ◎団体長会議：千葉市 4年2月
(市)委託 12月	障害者福祉大会開催	各受賞者・スポーツ大会出場選手他紹介、体験・演奏演技発表、講演会	ハーモニープラザ 12月4日(土)
自主 12月	点字カレンダー作成	令和4年点字カレンダー	130部 千葉エコライオンズクラブより受注
自主 2月	政令市団体長会議開催	次回開催等について協議	令和4年度政令市連絡協議会主管開催
自主 通年	JRジバング倶楽部手続きの取次	身体障害者特別会員新規加入と更新(1年毎)	

\* 身体障害者スポーツ大会、精神障害者卓球大会は中止、第66回福祉大会は6月28日(月)オンライン開催、虐待防止事業は7月12日(月)開催、差別解消促進事業は開催時期未定

## 就任の挨拶

### 千葉市長 神谷 俊一



このたび千葉市長として市政の重責を担わせていただくことになりました。

これまで24年8か月の間、千葉市、佐賀市、佐賀県、山梨県の地方自治の現場で、霞が関で、また世界で、危機管理・防災、地域福祉や産業政策等について多くを学んできました。

千葉市役所における約5年間の勤務では、経済部長、経済農政局長を経て、2015年からは副市長を務めさせていただきました。

今まで先人達が築き上げた市政を継承しながら、これまでの経験の全てを市政に注いでまいります。

なかでも、人々の生活に様々な影響を与えている新型コロナウイルス感染症の拡大について、千葉市としましてもワクチン接種を迅速に進めるための体制整備や、制約を受ける市民生活や企業活動への支援など直面する課題にスピード感をもって対応するほか、区市連携を強化して長年の課題

の解決に向けて取り組みます。そして何よりも市民の皆さまとの対話と現場主義を第一に、実際にお話しをうかがい市政に反映してまいります。

貴会には、平成5年12月の発足以来、長年にわたり身体障害者の方々の福祉の充実、生活の質的向上に大きな役割を果たしてこられましたこと、歴代の会長の方々をはじめ会員の皆さまの並々ならぬご尽力の賜物であり、心から敬意と感謝の意を表します。

本市では、障害者が地域において自立した生活を送り、障害の有無によって分け隔てられることなく社会参加できることを目指し、令和3年3月に「第5次千葉市障害者計画・第6期千葉市障害福祉計画・第2期千葉市障害児福祉計画」を策定しました。すべての障害者が、より良い生活を求める努力ができ、必要な支援が多様な地域の担い手により提供される共生社会の構築に向けて必要な障害者福祉施策に全力で取り組んでまいりますので、皆さまのより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、「一般社団法人千葉市身体障害者連合会」のますますのご発展と会員の皆さまのご健勝・ご活躍を祈念して、市長就任の挨拶といたします。

## 千葉市

### 通話録音装置などの設置経費を補助

しつこい電話勧誘などによる被害を防止するため、迷惑電話防止機能付き電話機などを購入・設置する費用が補助されます。

#### 1. 対象者

千葉市に住民登録があり、市税を滞納していない、次のいずれかに該当する方

- ・65歳以上の方のみの世帯
- ・家族と同居しているが、普段日中は65歳以上の方のみとなる世帯

## 書籍のご案内

### 「障害者相談員のための活動ハンドブック」

本書には、相談員としての心得や障害者関係の制度等に関する基礎的な情報が収められています。

障害者相談員はもちろん、障害者の相談を担当されている方や、団体関係者の皆さまにも広く活用いただけるよう、販売(定価1000円税込み・送料別)もしています。

### 7月1日から予約開始 先着500台程度

#### 2. 対象機器

- ① 通話録音装置      ② 着信拒否装置
- ③ ①または②の機能がついている固定電話機

#### 3. 補助額 設置経費の3/4以内(上限1万円)

#### 4. 申請方法

10月29日(金)までに電話で千葉市消費生活センターへ予約し、購入・設置後、申請書を同センターへ提出。

〈問合せ〉 千葉市消費生活センター

TEL 207-3603      FAX 207-3111

〈問合せ〉 日本身体障害者団体連合会事務局

TEL 03-3565-3399

FAX 03-3565-3349





## 第66回日本身体障害者福祉大会 ～コロナ禍を超え、強い絆で～

### オンライン開催

※見逃し配信あり(日身連ホームページより8月8日まで)

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、予定していた福岡県での開催は延期。今年は日身連本部主管で、6月28日(月)2時間ほどのオンライン配信での開催となった。

大会副会長でもある、小西日身連副会長の開会宣言に続き、元厚生労働事務次官の村木厚子氏を迎え、「生きやすい地域社会を創る～障害者団体に期待すること～」をテーマに講演があった。

村木氏が障害者の雇用の場・福祉の場での出会いから得た気づきや学びについての話につづき、障害者自立支援法などの立案に携わったときの、日身連との思い出が語られた。村木氏はこの経験で政策立案に当事者団体に関わるというのは正しいやり方であり、大きな力を感じたと語った。

また、先般の経験(身に覚えのないことで逮捕拘留⇒人は誰でも一夜にして支えてもらわなければならない存在になることを実感)から、必要となった支援として、プロの支援「課題解決型支援」(主に弁護士、裁判をどうするか)、「伴走型支援」(これからどうすればいいか、困っている人に寄り添う支援)と、インフォーマルな支援(家族や友人の支え、これも非常に大事)の2つを挙げた。そして、「娘のために頑張らなきゃ!」「誰かのためにできることがある」と思ったこと、これが意外と大きな支えになったと述べた。

最後に障害者団体へ期待することとして、政策決定への参画(課題解決型支援の充実)、ピアサ



オンライン配信を視聴する高山会長

ポートの充実(伴走型支援を充実)、地域での居場所づくり(地域共生社会の創設、社会資源の開拓)、それらがつながる「ネットワーク」づくりへの参画、世間への働きかけと当事者の活躍によるデモンストレーション効果を挙げ、障害者が暮らしやすい社会とは、みんなが暮らしやすい社会であると信じている、と講演を結んだ。続いて、村木氏と阿部日身連会長とのショート対談も行われた。

休憩をはさみ、式典では長年にわたる地域の障害者福祉に寄与した日身連会長被表彰者48名を紹介し、日頃の努力と功績を称えた。

最後に、令和2年度事業報告・同3年度事業計画が報告され、大会宣言・大会決議が採択された。

次回大会は、今年延期となった福岡県で開催予定。新型コロナウイルスを乗り越え、全国の仲間とともに盛大に開催されることを願う。

## 日身連会長表彰

### 受賞の感謝のこぼ

(聴覚)

松井 昌子



この度はこのような素晴らしい賞を頂きありがとうございます。私は長い間聴覚障害者協会を中心に活動してきました。千葉市の肢体障害、視覚障害、聴覚障害の3団体が一緒に活動する場に参加し大変難しさを感じました。

私たちは音声語で話せません。文章を読んでいると周りの状況が分かりません。一緒に活動できるか不安でしたが手話通訳も必ずつき、他の障害の方々も聞こえない私たちにもわかるよう会議を進めるなどの配慮をいただきました。お互いの主張も何度も話し合い全員で合意し会議もスムーズにいくようになりました。

私たちも自分の障害だけでなく肢体不自由の方、目の見えない方々の思いを知ることができました。微力な私が賞をいただくとは思いませんでしたが、これを励みに一層障害者全体の福祉向上を目指し頑張りたいと思います。

# 千葉市バリアフリーマスタープランをご存知ですか!?

本年3月に策定された千葉市バリアフリーマスタープランの主な内容について理解を深めるため、概要説明を交通政策課にお願いした。

千葉市では、平成30年及び令和2年に改正された「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、市域全体のバリアフリーに関する方針を明確にし、広くバリアフリーについての考え方を共有するため、多岐にわたる分野の委員で構成された千葉市バリアフリー基本構想推進協議会での審議を経て、従前のバリアフリーに関する計画である「千葉市バリアフリー基本構想(平成20年8月策定)」を改定し、令和3年3月に「千葉市バリアフリーマスタープラン」を新たに策定しました。



千葉市バリアフリー基本構想推進協議会

策定にあたっては、バリアフリーに関する市民意識を把握するため、千葉市身体障害者連合会様にもご協力を頂き、以下の取組を実施しました。

## ◆地域懇談会◆

各地域の具体的な課題や改善策を整理するため、行政区別に高齢者、障害者等による懇談会を開催。



懇談会の様子

## ◆まち歩き点検ワークショップ◆

バリアフリー整備によって良くなった点や残された問題などを確認し、今後の他施設等での取組において参考にすべき点を整理するため、現地確認・意見交換を実施。



まち歩き点検ワークショップの様子

## 千葉市都市局都市部交通政策課

地域懇談会やまち歩き点検ワークショップの取組結果を踏まえ、さらなるバリアフリー化を促進するため、「千葉市バリアフリー基本構想」の改定に向けた課題を整理しました。

また、「心のバリアフリー、意識の向上」など、7つの視点から今後のバリアフリー化の目標と基本的な方向を位置づけ、生活関連施設が集積する範囲を「促進地区」(バリアフリー化を促進することが特に必要であると認められる地区)として22地区を設定しました。

基本構想改定に向けた課題		
道路特定事業等の継続的な推進及び生活関連施設・生活関連道路の整備	生活関連施設における、具体的な特定事業の設定及び推進	改正バリアフリー法の趣旨を踏襲した地区設定の推進
適切な段階での市民委員の反映機会の確保(計画段階からの参加)	社会背景の変化に合わせた新たな課題への対応	最も適した状況把握・評価の検証の策定によるバイラルアプローチ
バリアフリー化の目標と基本的な方向		
1. 安心して行動できる、いきいきとした社会環境が実現できる環境づくりを目指します。 【社会参加への支援】	2. バリアフリーが大きな魅力となり、活力の源となるまちづくりを目指します。 【都市の魅力づくり】	3. やさしさの文化を広くまちづくりを目指します。 【心のバリアフリー、意識の向上】
4. 歳時と季節により、ともに楽しくまちづくりを目指します。 【市民との連携、市民参加】	5. 全ての人がやさしいデジタルの施設づくりを目指します。 【ユニバーサルデザイン】	6. 都市景観の形成と自然と共生する市街地環境づくりを目指します。 【自然環境や都市景観との調和】
7. 社会背景の変化に合わせた継続的な改善を目指します。 【バイラルアプローチ】		
改定に向けた考え方		
地区別の課題	生活関連施設・生活関連道路・生活関連道路の整備	バリアフリー化の促進に向け、取組の推進
重点整備地区	促進地区	重点整備地区
重点整備地区	重点整備地区	重点整備地区

今後は、促進地区のうち、バリアフリー化の優先度が高い地区を、「重点整備地区」(バリアフリー化のための事業が実施されることが特に必要であると認められる地区)として設定するため、「地区別バリアフリー基本構想」の策定を進めていきます。(令和3年度はJ R/京成稲毛地区をモデル地区として検討を進めています。)

今まで培ってきた連携体制のもと、誰もがお互いを尊重し合い、様々な立場の方が一体となって、さらなるバリアフリー化を促進するため、地域一体となった取組を進めていきます。



全市における取組

詳しい内容については、市ホームページをご覧ください。※千葉市身体障害者連合会事務局に、閲覧用として「千葉市バリアフリーマスタープラン(点字資料)」を1セット用意しています。

千葉市バリアフリーマスタープラン



# 改正障害者差別解消法成立 ~民間事業者にも合理的配慮を義務化~

5月28日、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（以下「障害者差別解消法」という）の一部を改正する法律案が、可決・成立した。

障害がある人の移動や意志疎通を無理のない範囲で支援する「合理的配慮」の提供は、これまで義務付けは国や自治体のみであったが、企業や店舗などの民間事業者にも義務付けられることとなる。施行日は公布から3年を超えない日。

他に、障害を理由とする差別に関する相談について「制度の谷間」や「たらい回し」が生じない体制の構築や、これまでの具体的な相談事例や裁判例の集積を踏まえ、不当な差別的取扱いや合理的配慮に関する対応要領や対応指針の内容の充実も図られる見通し。

	不当な差別的取扱い	合理的配慮
国の行政機関・地方公共団体等	禁止	行わなければならない
民間事業者 *個人事業者やNPO等の非営利事業者も含む	禁止	行うよう努めなければならない ↓ 行わなければならない

## 合理的配慮とは

障害のある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応すること。

## 具体例

■ 段差がある場合に、スロープなどを使って補助する



■ 意志を伝え合うために、絵や写真、タブレット端末などを使う



■ 「自分で書き込むのが難しいので代わりに書いてほしい」と伝えられたとき、代わりに書くことに問題がない書類の場合は、その人の意思を十分に確認しながら代わりに書く



寄

稿

## ずっと健康な生活を目指して

〈聴覚〉川上 利泰

私の趣味はスポーツです。私は鴨川の出身で小さいころから家の近くの浜辺を裸足で走っていました。柔らかい砂の上は走りやすいが、毎日走っていたので私は脚腰がとても強くなりました。

千葉県聾学校では陸上部に入り、卒業してからは社会人水泳大会に出場しました。まわりは一般の人ばかりの中で聾者は私ひとり。でもたくさんの賞を頂きました。他にも野球のコーチやマラソン、10000m、5000m、1500mも経験しました。「幸はやぶさ陸上クラブ」に入って、仲間がたくさんできました。今もその時の仲間と時々会います。

今、世の中はコロナのため、大きく変わりました。外出も難しいですがスポーツは私ひとりでもできます。家の中ではペットボトルに水を入れ筋トレをします。花見川サイクリングロードを自転

車で走りヨットハーバーまで行くのも、良い運動です。これから年をとっても生涯、自分の足で歩けるよう、これからもスポーツを楽しみながら体力をつけたい。そしてスポーツ大会の選手として全国大会に出場したいと思います。



写真先頭で競技場を駆け抜ける、40歳のころ

## 希望の灯(ともしび)

〈視覚〉 深澤 睦子



### 全国大会新人戦、ルンバで見事第4位

私が看護師を目指したのはナイチンゲールへの憧れと経済の自立を考えてのことだった。18歳で上京し専門学校を経て正看護師の資格を取得して都立病院に入職した。

仕事が慣れたころ、趣味が高じてジャズダンスのインストラクターとなり、NHKホールで西城秀樹のバックで踊ったことは懐かしい思い出である。

そんな折29歳の春、母親が急死、その秋、私は網膜色素変性症と診断を受けた。「4、5年後には失明する可能性があるので生活を考えてください」とのドクターの言葉。私は愕然とした。しかし心のどこかに負けてたまるかという気持ちも芽

生えていた。私には良き先輩がいる。「睦ちゃんの目の病気はいつか宝物に思える時が来るよ」と希望の灯を私にくれた。先輩のお陰で今がある。

その後、精神科デイケアに転職した。ダンスセラピーのプログラムを担当し自分らしさ満開でお仕事をさせていただいた。

しかし徐々に視野が狭くなり文字が見えなくなって58歳で看護の仕事を終えた。途中、52歳で結婚。主人は私の目の病気を承知で結婚してくれた。

初めて父親に主人を紹介した時に「よし、いいやつを連れて来た」と喜んでくれた。その大好きな父親が2018年に他界した。人生には限りがあることを思い知らされた。

その年から私は同行援護を利用した。そしてブラインドダンスに出会った。主人がパートナーを名乗り出てくれ、今年2月に日本武道館で大会に出場。最高の思い出となった。

コロナの最中、私たちは健康的で充実した生活を送っている。しかし人生はこれからだ。どんな困難が待ち受けているか誰にもわからない。でも希望の灯を心に宿してこれからも生きていきたい。

## 卓球クラブで元気に

〈肢体〉 林 四郎

私たちの卓球クラブ「火曜会」は、ハーモニープラザ多目的ホールで活動しています。私は体を動かすことが好きで、この卓球クラブに入会して20年ほどになります。障害者手帳が交付されたので、妻が活動していた当クラブに私も入りました。

卓球は学生のころに行っていましたが、何十年ぶりにラケットを握り、今はクラブの代表を務めています。

当クラブのいいところは、まず家にこもらず表に出て行き元気になることです。そして、メンバーには車椅子の方や視覚に障害のある方などさまざまな方がいるので、お互いに助け合って和気あいあい活動しているところです。現在、会員26名、コーチ1名で活動中です。

コーチは私が市政モニターをしていた時に知り合った方で、コーチをお願いしたところ快く引き受けてくれましたが、当時コーチの資格を持っていませんでしたので、資格を取得してからコーチ

になっていただきました。

今年は新型コロナ感染拡大防止のため中止となりましたが、千葉市の身体障害者スポーツ大会にも、参加しています。また、10月に三重県で開催予定の全国障害者スポーツ大会の千葉市代表選手にクラブの仲間から1名選ばれています。卓球に興味のある方は見学・参加にお越しください。

年齢的にあと何年できるかわかりませんが、年に1、2回いちご狩りや、日帰り小旅行にも行って、楽しく体力維持を続けています。



楽しくも、サーブは真剣な面持ちで

**【三重とこわか大会】**  
**千葉県代表選手決定！**  
 ～ときめいて人 かがやいて未来～

第21回全国障害者スポーツ大会(三重県にて10月23日～25日開催)の千葉県代表選手が右表の通り決定しました。

障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの祭典です。皆さまのご健闘を祈念いたします。

(敬称略)

競技名	氏名	所属
陸上競技	野村 優貴	個人
	椎津 亮	個人
水泳	窪田 幸太	個人
アーチェリー	片山 学	身体障害者福祉会
卓球	田中 秀子	身体障害者福祉会
	井上 聡	視覚障害者協会
フライングディスク	川上 利泰	聴覚障害者協会
ボッチャ立位	徳成日出人	個人
ボッチャ座位	白井 美羽	桜が丘特別支援学校

**お 知 ら せ**

**◆作品募集！千葉県障害者作品展**

市内在住で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方々の作品を下記のとおり募集します。優れた作品に対し市長賞を始めとする6賞と努力賞が授与されます。

この機会に日頃の成果をぜひお寄せください。

締め切りは8月27日(金)です。たくさんのご応募をお待ちしております。

**募集作品** 書道、絵画、写真、彫刻、和裁、洋裁、編物、刺しゅう、手工芸、陶芸

**日 程** 10/5(火)搬入・審査会  
 10/6(水)～8(金)展示 8日は午前のみ  
 10/8(金)午後 表彰式・搬出

※新型コロナウイルスの影響により、開催内容および時間に変更になる場合があります。詳細は、連合会までお問い合わせください。

**◆書道・写真全国コンテストも同時募集◆**

全国障害者総合福祉センター主催の全国コンテストへの出品申込みも受け付けます。

**作品サイズ** 毛筆：半紙／硬筆：A 4

写真：四ツ切・ワイド四ツ切／デジタルカメラA 4

※携帯フォトの部(直接応募)もあります。

**締 切** 令和3年9月21日(火)必着

**◆千葉県障害者福祉大会**

今年で23回目となる障害者福祉大会を、12月4日(土)千葉県ハーモニープラザで開催します。



大会最後に行う講演会には、**講師：杉良太郎さん** 歌手・俳優として活躍されている杉良太郎氏をお迎えすることが決定しました。

TV・舞台でのご活躍は言うまでもありませんが杉氏は長年にわたり、国内にとどまらず、韓国・アメリカ・中国・バングラデシュ・ブラジル、そしてベトナムなどで福祉活動・文化交流活動に貢献され、過去にはユネスコ親善大使兼識字特使や

日・ASEAN特別大使を歴任。平成28年度には文化功労者に選出されています。

また刑務所などの矯正施設との関わりも長く続けておられ、法務省特別矯正監として、受刑者への講話や刑務所のあり方、刑務官の職場改善に尽力されています。

現在は、警察庁の特別防犯対策監として、影響力のある芸能人に参加を呼びかけ「オレオレ詐欺予防プロジェクトチーム」を発足するなど、犯罪撲滅に取り組んでおられます。

観覧には、事前発行の参加証が必要です。所属する障害者団体へお申込みください。